

事業所における自己評価結果

公表日：3年 1月 27日

教室名：ひまわり南千田教室(児童発達支援部門)

	チェック項目	回答 件数	はい			無回答	事業所における意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
			はい	いいえ	無回答			
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	5	3			その日の利用人数によって変わるが、出来る限りスペースを確保できるように整理整頓を行う	
	2 職員の配置数は適切であるか	8	5	2	1	・利用時の人数に対する職員の人数が多く感じる時がある。	加算の関係もあるため、状況に応じて勤務を組んでいく	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	5	3		・知的な障害を持つ子供にも一日の流れをわかりやすく示すなどの工夫をしたい。	整理整頓をし環境を整え安全に過ごせるようにする	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	6	2			日々の整理整頓や掃除また年末の大掃除等施行し清潔に過ごせるようにする	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	1	7		・放課後サービス評価表同様 ・PDCAサイクルの研修を職員向けになされていない。	一部のスタッフのみで行われていることが多いため、役職者中心に全員で実践・振り返りを行えるようにする。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	5	3			アンケートで頂いた意見は、スタッフ間でしっかり話し合いを行い、業務改善につなげていく	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	4	4			HPへ公開し、定期的に変更を行う	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	7		・専門性の向上に関する研修の機会がない。	今年度はコロナの関係で研修等受講する機会が少なかったが、今後オンライン研修等を利用し受講していく	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	4	4		・保護者の方からニーズを伺っていないまま進めている印象です。	担当者会議や送迎時に保護者からニーズを伺い、個別支援計画作成を行う	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	6	1	・放課後等サービス評価表同様。 ・ツールを把握していません。	アセスメントツール自体の把握が出来ていないため、ツールを作成し共有していく	
	11 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	4	4		・児童発達支援ガイドラインを改めて参照し、計画を見直したい。	児童発達支援ガイドラインを参照し計画を見直していきたい	
	12 個別支援計画に沿った支援が行われているか	8	6	2			個別支援計画の内容をスタッフ全員がしっかり把握したうえで支援を行っていく	
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	5	2	1		他職種が連携しながら立案を行っていく	
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	6	2			固定化しないよう他職種が連携し、いろんな意見を盛り込みながら活動プログラムを作成していく	
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	8	6	2			作成するよう心掛けている	
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	7	1			一日のスケジュールや役割分担を記入した紙を毎日張り出し共有している	
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	7		・保育士間でしか行われていない。 ・パートや送迎の兼ね合いで出来ない。	勤務体制や送迎の兼ね合いで難しいことも多いが、出来るだけ時間を作り振り返りが行えるようにしていく	
18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	5	2	1		日々の記録は行っているが、細かいところまでしっかり記録を取るよう徹底していく		
19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	4	4			年に2回モニタリングを施行し、計画の見直しを行っている		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	6	2		利用児の状況に応じたスタッフが参加する様にしていく	
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	4	4	・行う機会があれば良いと思う。 ・支援センター、学校等のような連携しているか指導行っておらずわからないのが現状です。 (20～28項目と同様)	担当者会議で意見交換を行ったり、必要時適宜連絡させていただくなどして連携を図っている(20～27項目同様)	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	5	2	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	6	1	1		
	24	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	4	3	1	・今年度はあまり行っていない。(コロナの関係で)	
	25	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	6	2		・今年度はあまり行っていない。(コロナの関係で)	
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	3	4	1	・他事業所、機関から助言をいただく機会があれば活用したい。 ・今年度はあまり行っていない。(コロナの関係で)	
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	6	1	1		
保護者への説明責任等	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	8	1	6	1	・ペアレントトレーニングに関する研修の機会があれば活用したい。	今後研修を受ける機会があれば活用していきたい
	29	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	5	2	1	・放課後等デイサービス評価表同様。	契約時に行っているが、必要に応じて再度説明を行うなどしていく
	30	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	6	1	1	・保護者への説明は代表が行っている為ではない。(30～36項目)	
	31	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	4	3	1	・面談等の機会がされると良いと思う。	今年度はコロナの関係で面談を行えなかった為、今後コロナが落ち着いたら面談等の機会を作るようにしていく
	32	保護者同士の連携を支援しているか	8	1	6	1	・現状行うことが出来ない。遠足等お家族交流の場を時期が落ち着いたら行うと良いと思う。 ・家族会などはないが、交流できる場をもうける等工夫は行っている。(運動会や家族遠足等)	今年度は家族遠足や交流会などの場を設ける事が出来なかったが、今後状況に応じて行っていけたらと思っている
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6	1	1		出来る限り対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	7	0	1		月一でおたよりの発行を行っている
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	8	0			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	8	0			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	1	6	1	・放課後等デイサービス評価表同様。	現在は難しいため行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	3	5		・マニュアルの作成に関する意見について話し合ったり会議が行われたりしていることは承知しているが、作成が完了したかどうかや職員(保護者)への周知がない。	スタッフ間への周知はもちろん、保護者への周知はHPなどを活用出来たらと考えている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	4	4		・避難訓練を行う回数が少ない。	状況設定を変えながら回数を増やしていく
	40	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	8	8	0			
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	7	1			現在も対応を行っているが、継続して行っていく
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	4	4		・ヒヤリハットやインシデントの情報(特に他教室で起きたこと)共有が伝達程度にとどまっており、対策等を話し合っていない。 ・共有の仕方があいまいかと思われます。	ヒヤリハット等起こった場合、教室内で共有を徹底して行っていく
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1	7		・研修が必要だと思う。	オンラインなどの研修を積極的に参加していく
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	8	0			